

第二一〇回ペン川柳会

令和三年十一月二十二日

お題 「打・打つ」

■ 稲宮 (井波) いなみ

眉唾か打出の小槌MMT

打ち止まぬボレロで燃えろタンタターン

■ 西川 (酔雅) すいが

メール打つ恋でないのに手がふるえ

八十路入り打ったメールをすぐ忘れ

■ 細谷 (損得) そんとく

遊びなら飲む打つ買うで三刀流

胸を打つ言葉が見つかり膝を打つ

■ 塚田 (拿々) だだ

山の神謝罪許さず打つ手なし

ここだけの打明け話バレバレに

■ 三春 (火酒) ウオツカ

人生の打ち身捻挫にサロンスパ

練炭で打倒信玄ミツウロコ

■ 曾山 (酪帝) めいてい

今はもう飲む打つ買うはオママゴト

妻と揉め打っちゃるはずが口で負け

■ 松谷 (零門) れいもん

夫婦仲打てば響くで円満に

最多勝打てず守れず水の泡

■ 大野 (だし)

あら嫌だ打つ真似をしてシナ作る
わが住居砧打つ音は空耳か

■ 八木 (明迷)

痛み止め打ちてしやまん膝や腰
第8打砂かけ爺と呼んでくれ

■ 安藤 (晃二)

演劇場博打打切るーRの場
投げて勝ち打って盗んでヒーローに

■ 浜田 (我々好)

ふれ太鼓打つ音博多は2年ぶり
本壘打文化功労ありという

■ 山縣 (安兵衛)

妖怪に土俵間際で打っちゃられ
投げ走り打って満票MVP

■ 平尾 (酔深)

打ってみろ仕返しは倍
倍返し君の心に飛んで行け

世話人 塚田 實(拿々)